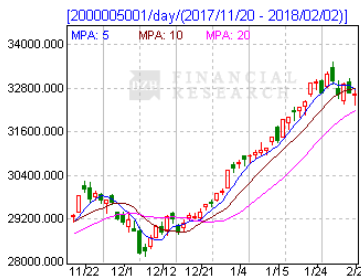


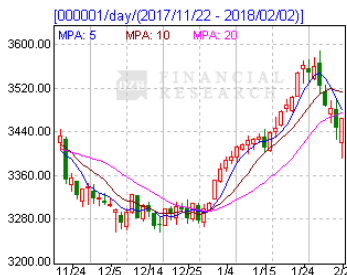


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,520.96	-665.75	-2.54	-4.12	3.24	24,719.22
NASDAQ	7,240.95	-144.92	-1.96	-3.53	4.89	6,903.39
日経225	23,274.53	-211.58	-0.90	-1.51	2.24	22,764.94
上海総合	3,462.08	15.10	0.44	-2.70	4.68	3,307.17
滬深300 (CSI300)	4,271.23	25.33	0.60	-2.51	5.96	4,030.86
ハンセン	32,601.78	-40.31	-0.12	-1.67	8.97	29,919.15
H株	13,538.66	104.52	0.78	-1.35	15.62	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.7%安と8週ぶりに反落、上海総合指数は2.7%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.7%安と8週ぶりに反落。週明けに節目の33000ポイントを割り込むと、週末にかけて総じて軟調な値動きが続いた。前週までの上昇で高値警戒感が意識される中、米長期金利の上昇や中国金融当局の資金供給見送りを受けて、利益確定売りに押される展開となった。本土市場では上海総合指数が週間で2.7%安と7週ぶりに大幅反落。資金ひっ迫懸念の再燃で短期金利が上昇したことに加え、1月の製造業PMIが市場予想を下回ったことも嫌気された。

今週の展望:香港市場は弱含みの展開か、米利上げペース加速に警戒感

香港市場は弱含みの展開が見込まれる。強い米雇用統計の発表を受けて米利上げペース加速への警戒感が広がっており、ここまで強気一辺倒だった相場に変調の兆しが出てきた。来週には旧正月の連休も控えていることから利益確定売りが出やすく、足元で大幅な上昇を続けていただけに大幅安の展開もあり得る。本土市場も利益確定売り圧力が強まっており、弱含みの展開が見込まれる。米中の貿易摩擦が激化しており、8日に発表される1月の貿易統計には警戒が必要になりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国神華能源(01088)	25.55	7.35
2 瑞声科技(02018)	141.10	3.75
3 万洲国際(00288)	9.60	3.45
4 銀河娛樂(00027)	68.40	3.17
5 九龍倉置業地産(01997)	55.05	2.71
6 電能実業(00006)	69.15	2.52
7 華潤置地(01109)	32.05	2.07
8 中電控股(00002)	79.90	1.14
9 中国工商银行(01398)	7.39	0.68
10 7-7(00004)	32.10	0.31

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 招商局港口(00144)	19.34	-9.63
2 中国旺旺(00151)	6.59	-7.83
3 レボグループ(00992)	4.31	-7.51
4 サズ・ファイ(01928)	44.60	-5.41
5 恒隆地産(00101)	20.55	-5.08
6 中国蒙牛乳業(02319)	24.65	-5.01
7 中銀香港(02388)	39.70	-4.91
8 新世界発展(00017)	12.36	-4.19
9 テンセント(00700)	452.40	-3.99
10 中国中信(00267)	12.18	-3.79

▼今週の主なイベント

- 2月8日(木)
- 【中国】貿易統計(1月)
- 2月9日(金)
- 【中国】CPI, PPI(1月)
- 【韓国】平昌冬季五輪開幕

▼今週の期待材料

- ◆6日にH株指数構成銘柄の入れ替え発表、新たにレッドチップ銘柄や民営企業銘柄が選ばれる見通し
- ◆中国企業の17年本決算の発表開始、5日までに発表した12銘柄の純損益は前年の赤字から黒字に転換
- ◆人民元の対米ドル相場が年初から上昇基調、本土系銘柄の資産価値上昇に期待が高まる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆1月米雇用統計で平均時給が09年以来の高い伸びに、米利上げペースの加速に警戒感強まる算
- ◆8日に中国の1月の貿易統計発表、市場予想からの下振れや米中貿易摩擦の激化に要警戒
- ◆中国人民銀行が公開市場操作の見送り継続、先週は差し引き7600億円の資金を市場から吸収

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 申万宏源香港(00218): 17年本決算は主力事業の収益拡大で27%増益の見通し
- ☆ 中遠海運国際(00517): 17年本決算は為替差益計上などで40%増益の見通し
- ☆ 三一重装国際(00631): 17年本決算は黒字転換の見通し、石炭業界の需要が回復
- ☆ テンセント(00700): 6日発表のH株指数構成銘柄の入れ替えで新規採用が有力
- ☆ CNOOC(00883): 6日発表のH株指数構成銘柄の入れ替えで新規採用が有力
- ☆ 万科企業(02202): 1月の不動産販売額が41%増加、販売面積は26%増
- ☆ 広州汽車集団(02238): 1月の新車販売台数が25%増加、生産台数は27%増
- ☆ 中国平安保険(02318): ソフトバンクやSBIなどが傘下フィンテック企業に出資
- ★ PCCW(00008): 7日に17年本決算を発表、市場予想は7%減益
- ★ 中国電力国際(02380): 17年本決算は約7割減益の見通し、石炭価格上昇が痛手に

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。